



関西おもしろ企業事例集

～企業訪問から見える新たな

兆：KIZASHI～

Vol.6 新たな価値を生み出すコネクター編



「兆：KIZASHI ～」について

近畿経済産業局では、近畿2府5県における経済産業施策の総合的な窓口機関として年間1000件以上、地域企業の実態把握や施策立案のための企業訪問を行っています。

様々な特色を備えた企業が多数立地する関西では、地域のエンドユーザーの目や耳に届くことが少ない加工産業や部品製造、OEM生産をはじめ、インバウンド対応や独自技術で意欲的に新しいことにチャレンジしている「おもしろい」企業の活動に出会えるのも、この企業訪問の特徴です。

中小企業は、リソースの少なさを互いに補完するため、従前から様々な形で企業間連携を推進してきましたが、近年のグローバル化の進展やIoTの劇的な進化に伴い、その「つながり方」が大きく変わろうとしています。

こうした時代の変化を的確にとらえ、付加価値創出に資する新しい「つながり」を生み出し、サポートする機能を提供する企業＝「コネクター」の活動事例を紹介します。

多くの皆様にご覧いただき今後のビジネスの参考になれば幸いです。

令和元年12月18日

近畿経済産業局 総務企画部

中 小 企 業 政 策 調 査 課

2025 NEXT 関西企画室

目次

合同会社ヴァレイ	P1
株式会社光響	P2
株式会社スタッフ	P3
チトセ工業株式会社	P4
株式会社辻製作所	P5
山本精工株式会社	P6



日本の縫製業を次世代につなぐ

日本の縫製業を次世代につなぐ

社長の谷氏が25歳の時、祖父が起業し現在は母親が引き継いでいる縫製工場を手伝うために戻った時に、「縫製工場は儲からないから会社は継がせない」と母親から告げられたが、高齢化が進み衰退していく日本の縫製業をもっと楽しく魅力的なものすることで、「日本の縫製業を次世代につなぐ」という思いを抱き、2016年「合同会社ヴァレイ」を自ら設立した。

働きたい人と仕事をつなぐ

ターゲットをアパレルメーカーやデザイナーからの多品種小ロットに置き、HPをしっかりと作り込むことで順調に受注を獲得した。しかしながら当初は工場を動かすだけで赤字となり、内職に出しても工程指導する手間を考えると費用対効果が合わないという状況に直面した。その時に、救ってくれたのは、母親の熟練の縫製技術であった。社長はこの経験をヒントに、熟練の縫製技術を持ちながら、子育てや親の介護等の理由により、働きたいけど自宅を長時間離れることができない「潜在縫製士」に、自宅を仕事場にして働いてもらう仕組みを作れば、「働きたい人と仕事をつなぐ」ことができるのではと現在の事業モデルに行きついた。

自宅で能力を発揮してもらうためのサポート

縫製士が、自宅を仕事場として働いてもらうために、デザイナーとの交渉や生地等の裁断や配送、生産管理等の縫製以外の業務は全て同社が引き受け一括でサポートする体制を構築。また、縫製士が自宅では難しい特殊なミシンの作業や膨大なスペースが必要な縫製作業についても、同社が行うことで、縫製士が自宅で仕事ができる環境を整えている。

人を主体としたつながり

社長は、ITとは情報が人に繋がるためのものであり、いくら素晴らしい最新技術であっても、人と繋がって有効に活用できなければ無用の長物と考えている。そこで同社は、管理・サポートを元縫製士である社員が縫製士の立場や考え方を理解した上で、デザイナー等の発注者と具体的な条件やスペックを調整する機能や、発注者の要望に対応するために縫製士の能力や経験等のデータを個別に管理し、独自のカルテを作成することで縫製士には得意分野のみを発注する仕組みを構築している。同社は今後においても、働きたい人と仕事をつなぐことで、縫製業を次世代につなぎたいと考えている。

訪問：令和元年10月29日

創業年：2016年

業種：アパレル企画縫製業

本社所在地：奈良県北葛城郡上牧町

代表者：谷 英希

URL：

<https://www.valleymode.com/>



世界に光、響かせる。 光・レーザー業界のプラットフォーマー

メーカー機能を併せ持つレーザー機器の専門商社

株式会社光響は、レーザー技術の成長性に確信を持っている住村社長が立ち上げた光学関連製品の専門商社である。

光学関連の技術者・研究者が持つニーズに合わせたメーカー製品を提供している。ニーズに見合った既存製品がない場合は、同社がオリジナル製品を製造することも可能。

同社には光の専門家（工学博士）が多数在籍しており、豊富な知識と経験から技術者・研究者の様々な要望に対応できることが強みである。

光学専門データベースサイト「Optipedia」

同社は光学・レーザーに関するデータベースサイト「Optipedia（オプティペディア）」の運営も行っている。

教科書レベルから論文レベルまで幅広く実用的な情報を掲載している。月間10万件以上のアクセスがあり光学関係者からの知名度は高い。

サイトアクセスから同社への問い合わせや注文に至るケースも多く、データベースサイトが営業面にも大きく貢献しており、「レーザーのことなら光響」という流れができています。

ニーズに沿った各種サービスの提供

高額な製品も多いレーザー装置であるが、同社はそれら製品のサブスクリプションサービスを展開している。定額制で様々な製品を利用期間中は使い放題にできる。

また、レーザー業界に特化した求職者と技術者を必要とする企業のマッチングサービスも行っている。同社は求職者（技術者・研究者）と企業側の両方にパイプがあるため、両者のニーズに沿った最適なマッチングが可能となっている。

レーザー技術の将来性

レーザー技術はLEDに置き換わる存在と言われており、現在の市場規模は1兆円程度であるが、近い将来その市場はさらに大きくなることが予見されている。

同社はレーザー技術のプラットフォーマーとしてその先駆けとなり、製品販売・情報サイト運営・サブスク・人材マッチングを駆使しワンストップサービスで技術者・研究者とメーカー・商社を繋ぐ役割を担っていく。

訪問：令和元年9月18日

創業年：2009年

業種：光学関連製品販売

本社所在地：京都府京都市

代表者：住村 和彦

URL：<https://www.symphotony.com/>



ものづくりの会社
STUFF
ELECTRONICS RESEARCH & DEVELOPMENT

TISPY²



スタートアップをカタチにする会社 ものづくりのトータルソリューションパートナー

ワンストップトータルソリューションサービス

株式会社スタッフは、ものづくりの企画・設計から試作開発、量産までをトータルで手がけるものづくり企業である。

ものづくりに必要な要素（回路設計、基板設計、機構設計、ソフト開発、部品加工、組立、検査等）をすべて備えており、具体的な試作オーダーはもちろん、製品コンセプトを持ち込めばそれを形にして提供するワンストップトータルソリューション能力が大きな強みである。試作開発や小ロット製造には国内協力会社のネットワークを、量産化にはグローバルなネットワークを駆使することで、短納期、低コストでの対応を可能にしている。

大手とのオープンイノベーションで次々と製品開発

大手メーカー等には多くのアイデアがあるが、全て事業化されるわけではない。また、マーケットの反応を見るために少量の製品を出してみたいといったニーズもある。このように大手企業が自社のリソースを使うには間尺に合わず具現化されなかったアイデアを、同社が掘り起こし、共同開発や自社製品として展開することを進めている。

2016年に開発したのは東芝とのコラボによる学習型IoTアルコールチェッカー「TISPY」。使い続けることで個人の飲み方に合わせたアドバイスを教えて

くれるアルコールチェッカーとして人気が出ている。クラウドファンディングにより、目標額を大きく上回る1,500万円の資金調達を達成し、「Makuake Award 2016 silver賞」を受賞。後継機「TISPY2」も製品化した。

2018年には木工バイタルセンシング型呼吸デバイス「kitoki」をJT等と開発した。

さらに同年、パナソニックからカーブアウトしたミツバチプロダクツ社との共同開発により、ホットチョコレートマシン「INFINI MIX」を上市した。この取組は2019年の「第1回日本オープンイノベーション大賞（内閣府主催）」で「科学技術政策担当大臣賞」を受賞するなど高い評価を受けている。

スタートアップをカタチに

小山社長は常にアンテナを高く、あらゆることをスピーディーに判断し、おもしろいことには積極的に飛び込んできた。2019年には「梅田Lab」を開発するなど、他にも大手メーカー等とのアライアンスが進みつつあり、スタートアップの試作・量産支援になくてはならない存在になりつつある。

企画・設計から試作・量産までの一括受注で積み重ねた信頼とノウハウをベースに、同社の挑戦は続く。

訪問：令和元年9月18日

創業年：1988年

業種：設計、試作開発、量産化対応

本社所在地：大阪府門真市

代表者：小山 栄一

URL：<https://www.rd-stuff.com>



「プレス」「ブレージング」「無線機器」の 高い技術力があらたなものづくりにつながる

長年のノウハウと技術力でものづくりに貢献

チトセ工業株式会社は、電子部品をはじめとする精密金属部品プレス加工技術のノウハウと複数の金属を完全結合するブレージング（無酸化熱処理加工）特殊技術を蓄積しつつ、長年「ものづくり」を支え続けた企業である。

特にブレージング加工は特殊な環境が必要であることから、大阪府下には同業社が他に無いため、同社の大きな強みとなっている。

新たな事業への挑戦 ～無線機器事業～

事業開発部を立ち上げ、第3の柱になる事業を検討していたところ、従来のノウハウと大学との連携により農業に活用できる自社製品を開発したが、当時の農家には受け入れられず全く売れなかった。その後、試行錯誤をする中、防水無線温湿度照度データロガー

「Logbee」を開発したところ、全く別業界である大手ゼネコンより、コンクリートの養生管理に利用したいとの受注があった。当初、農業用に開発していたことから、他社製品より高い防水性と耐久性が優れていたことから採用され、今では多数の大手ゼネコンや多種の業界との取引に発展している。

更に、今年度は従来の無線距離150mを約15kmにバージョンアップした「Logbee Haruca」を新販売している。無線距離が延長されることで、土木建築現場や温湿度照度管理が必要な工場等への販売強化を図り、自社製品シリーズの販売を拡大したいと考えている。

IoTを活用した金型共同受注システム

同社が開発したLogbeeを活用した金型共同受注システムを、愛知県の株式会社ウチダ製作所を中心とする金属メーカー6社で昨年より運用を開始している。連携によるメリットは、高付加価値金型の製作は高額な設備が必要なため、大手金型メーカーしか対応できなかったが、連携により、小規模金型メーカーでは不可能であった仕事に対応できるようになったことである。現在は、大阪・愛知・静岡の3府県の中堅金型メーカー約10社の金型共同受注・生産の仕組みが始動している。

また、令和元年12月に移転した新社屋には、社員の意見を反映させた交流スペースを設置し、社内だけではなく、他社ともつながることで新たなネットワーク作りに取り組んでいる。

訪問：令和元年7月18日

創業年：1962年

業種：金属プレス、無酸化熱処理、無線電子機器設計製造

本社所在地：大阪府八尾市

代表者：中西 啓文

URL：

<https://www.chitose-kk.co.jp>



世の中に必要な人と 世の中に必要な仕組みを創りつづける

社員と納期を守るために自動化推進

株式会社辻製作所は、京都市にある精密板金加工会社である。

同社は、短納期での対応と安定した品質に強みを持ち、「世界最速」（リードタイム24時間以内）と「絶対安心」（不良ゼロ）を目指している。それを実現可能としているのが自動化の推進である。

板金加工では短納期が価値を生むため、同社では、納期対応のための計画生産に約20年前から取り組んでいた。一方で、納期に間に合わせるために毎日夜中まで社員と一緒に働いている状況であった。このままでは社員の幸せを守れないと感じた現社長の辻氏は、社長に就任した13年前から生産工程に自動化を積極的に取り入れ始めた。

自動化を推進したことで、納期を守りながら、従業員の残業を減らすことに成功している。

人材育成の仕組み

同社は人材育成も積極的に行っている。

次世代の中心になる社員の人材育成として、年度毎にプロジェクトリーダーを経験する仕組みを採用している。プロジェクトリーダーを経験することで、色々な課題に対して、全員が役割を担いながらチーム全体で解決に導くことのできる人材に育てほしいと考えている。

シェアリング事業による地域の活性化

昨年から、同社と京都府内の同業社との間で、お互いの遊休設備をシェアリングすることで、設備投資負担を抑えつつ受注拡大を図る取組を開始した。インターネットを活用してお互いのシェア可能設備の空き情報を共有し、インターネットで利用を申し込むという仕組みで行っている。

また、他社とのシェアリング事業を拡大していくことで、地域の活性化につなげていきたいと考えている。京都の板金加工業者が年々減少していく中で、経営者同士の横の繋がりを大切にし、お互いの課題等を一緒に考え、協力できる仲間作りをしていきたいというのが辻氏の思いである。

世の中に必要な人と仕組みを創り続ける

同社の企業理念は「世の中に必要な人、世の中に必要な仕組みを創り続ける」である。

これまでの自動化、人材育成などの取組に加え、新たなシェアリングの取組を行うことで、地域、業界に必要とされる企業であり続けることを目指している。

訪問：令和元年7月8日

創業年：1960年

業種：精密板金加工（医療・産業用・車輛用・省力機器他）

本社所在地：京都府京都市

代表者：辻 智之

URL：

<http://tsujiss.net/>



築き上げた協力企業とのネットワーク 「高品質」「安全性」を提供

自らも加工可能な金属加工の専門商社

山本精工株式会社は昭和30年4月に各種金属部品の製造業として大阪市生野区に創業。現在は自らも加工事業を行いながら、金属加工専門商社として約200社にわたる協力企業をネットワーク化。営業及び生産管理を同社が担うことで高品質と、納期遅れ等を起こさない安全性を持った受注対応を実現している。

For Customer For Staff

同社は発注元企業及び協力企業それぞれの利益だけでなく、効率よい受発注業務を追求。

そのため、中小企業にとって自社購入することが難しい検査機器の貸与をはじめとし、測定工具の簡易校正サービスや、測定指導などにも積極的に対応し、協力企業の品質向上を支援している。また、厳正な品質要求に対しても対応できるよう、各種ゲージ検査はもちろん、CNC三次元測定器、画像寸法測定器等様々な検査に対応できるよう自社設備の充実にも力を入れている。

また、自社のスタッフ一人一人が「仕事を楽しむ」ことに重点を置いており、そこから生まれる自主性が新たなアイデアやシナジーを生み出すための力の源泉と考えている。

弛まぬ努力で広げるネットワーク

国内の製造業が縮小する中、高精度な製品を供給できる仕入先も減り続けている。そこで同社は定期的に新規先を発掘するために「自転車」で探索。

工場が集積する地域では車を止められない工場も多く存在しており、そのような町工場にも技術は眠っている。自社自らが加工できる知識があるからこそ、直接現場を確認し、その技術力を見極め、発掘できることから、この「自転車」営業は同社にとって大きな力となっている。また、インターネットに掛からない隠れた優良企業の発掘にも繋がっている。

B C Pを意識したエリア拡大

昨今の自然災害の増加もあり、B C Pを兼ねたリスク分散のため、近年は西日本全域に協力会社を増やしている。

ネットワークの充実により、生産キャパシティの上限を取り払い、豊富なノウハウでさらに幅広い加工に対応できるよう進化を続ける。

訪問 : 令和元年11月22日

創業年 : 1955年

業種 : 油圧、空圧、FA機械、産業機械、食品機械部品等

本社所在地 : 大阪府大阪市

代表者 : 山本 正夫

URL :

<http://www.yamasei21.co.jp/>

「関西おもしろ企業事例～企業訪問から見える新たな兆：
KIZASHI～」のページはこちら

<https://www.kansai.meti.go.jp/1-9chushoresearch/jirei/jireitop.html>



お問い合わせ先

近畿経済産業局 中小企業政策調査課

TEL : 06-6966-6057

MAIL : kin-chushokigyoseisaku@meti.go.jp

